

令和3年4月6日

令和三年度品川区立第二延山小学校 始業式式辞

校長 青木 幸代

第二延山小学校のみなさん、おはようございます。

元気な皆さんのあいさつ、とても気持ちがよいです。

それから、「声のものさし0（ゼロ）」でしっかりお話を聞いていた2年生、りっぱでした。

素敵な学校に来られてうれしいです。

来昨年度までの滝淵校長先生に代わって、4月1日からこの第二延山小学校の校長先生になりました。名前は青木幸代です。今日から、どうぞよろしくお願ひします。

さて、学年を呼ぶので手を挙げてどこにいるか教えてください。

2年生！ 3年生！ 4年生！ 5年生！ そして6年生！

6年生には昨日、会っていますね。

すべての学年の机やいすを整えたり、教科書を運んだり、入学式で1年生を迎える準備をしてくれたりしてくれました。

何て頼りになる素敵な6年生だろう！と思いました。

この後の入学式で、

『第二延山小学校には、「たよりになる六年生」がいます。

困ったことやわからないことがあったら、先生方はもちろんですが、ぜひ六年生に相談しましょう。きっとやさしく、教えてくれます。』と、これを見せて紹介します。



<4月6日校旗当番の6年生>

さて、みんな一つずつ学年が上がって、この始業式から新しい年度が始まります

皆さんの前でお話をするのが初めてですので、今日は皆さんに、私が最も大切にしている言葉を一つ紹介します。それは、「つよく・やさしい」という言葉です。

自分自身が、強く優しい人でありたいと思っていますし、皆さんにも、強く優しい人になってほしいと考えています。新しい校長先生が大切にしている言葉が、「つよく・やさしい」だということを、忘れないでいてください。

この言葉も、入学式で1年生にも伝えます。

でも、入学式では見せない言葉を、皆さんにはもう一つ、今見せます。

『自学共生』というこの言葉。

みんなは知っているのかな？見たことあるかな？

この第二延山小学校にきて、あちこちでこの言葉を見ました。素敵な言葉だなと思いました。そして、私の大切にしてきた「つよく・やさしい」と実は同じなのではないかなと考えるようになりました。そのことはまたいつか、皆さんに話したいと思っています。

ではこれで、今日の校長先生のお話は終わりです。

「つよく・やさしい」と「たよりになる6年生」 覚えておいてくださいね。